

当院リハビリテーション部の事故報告書の提出推進活動と職員アンケート調査について

医療法人春風会 田上記念病院
○田中精一 川上剛 中村浩一郎

はじめに

当院リハビリテーション部の事故報告書（以下、報告書）提出推進活動と職員アンケート調査について報告する。

方法

提出推進活動として報告内容の周知、毎月毎の報告書提出状況報告、年 1 回報告書集計及び勉強会の開催等を行った。アンケート調査は 2022 年 3 月末時点のリハビリ部職員を対象とした。アンケート項目は報告書提出目標の達成状況、報告書提出の業務負担、報告書作成の実際時間、理想時間等とした。尚、本研究は当院倫理審査委員会の承認を得て実施した。

結果

年度別集計結果として提出件数は 76 件/123 件/212 件(2020 年/2021 年/2022 年)。事故レベル別分類はレベル 0 : 53 件/85 件/153 件、レベル 1 : 9 件/20 件/21 件、レベル 2 : 6 件/9 件/13 件、レベル 3a : 7 件/9 件/8 件。職員一人当たり平均年間提出件数は 2.7 件/4.1 件/7.2 件。アンケート調査結果はアンケート回収率 95%。目標件数の達成 6 名、未達成 9 名、不明 6 名。業務負担については 82%が負担であると答えた。報告書作成の実際時間は 23.7 ± 6.7 分、理想時間は 10.9 ± 4.2 分であった。

考察

推進活動を行ったことで職員の医療安全への意識が高くなり、職員一人当たりの提出件数やレベル 0 報告が増加し、3 年間で約 2.7 倍に提出件数が増加した。アンケート調査では報告書作成が負担であると感じる職員が多く、作成時間短縮への取組が必要であることが分かった。